



## 三次元画像と実物大模型で最適作製設計

### ～歯科技工士筆の製品化前に使用感を体験～

連携機関 | 有限会社 瑞穂

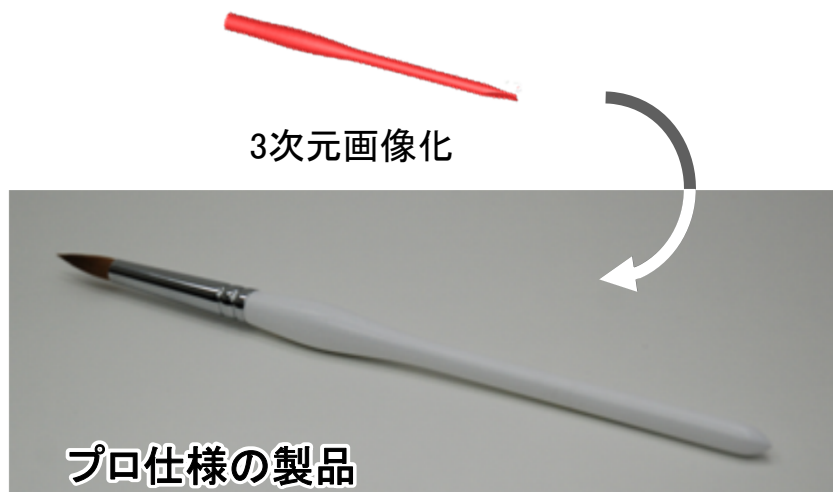
研究期間 | 平成20年度[技術的課題解決支援事業(略称:ギカジ)]

### 技術支援のきっかけ

- ◆ (有)瑞穂は、経済産業省の補助事業『地域資源活用支援事業』の認定を受け、熊野筆の生産技術を活用して歯科技工士用の筆の作製に取り組んでいました。
- ◆ 洗練されたデザインとプロの歯科技工士に納得のいく使いやすさを併せ持つ「こだわりの筆」を作るため、使用感に基づいたデザイン修正を検討したい相談を受けました。

### 技術支援の概要

- ◆ 熊野筆メーカー(有)瑞穂がデザインした歯科技工士筆の二次元の図面から三次元画像を作成しました。これにより、様々な角度から立体的な画像を確認でき、デザインをより詳細に検討できました。
- ◆ 次に、迅速模型試作装置により、三次元画像から実物大の模型を作製しました。これにより、モニタの画面からは確認できない、手にとった感覚を実感することができ、使いやすさを追求した製品作りにつながりました。



人形の三次元画像から実物大の模型を作製している様子

### 支援成果の活用状況

- ◆ 実物大模型でのユーザーテストで使用感を評価しました。これにより最適な形状を決定しました。
- ◆ (有)瑞穂では、試作から4年がかりの広報活動の結果、「カリスマ歯科技工士」とのコラボブランドとして大手歯科技工材メーカーから受注を受け、2012年春に製品化され、2012年秋に全世界へ2,000本の限定販売が予定されています。

問い合わせ先 | 西部工業技術センター生産技術アカデミー 製品設計研究部 | TEL 082-420-0537